## 国語科学習指導案(本時案)

単元名:ゆうやけ

「おはなしをたのしもう」

(全5時間扱い中 第2時)

授業日時 2019年8月29(木)第2校時

授業学級 | 年西組

授業会場 | 年西組教室

授業者

指導者

## (1) ねらい

児童は,きつねのこの顔の変化に伴い、物語や心情にも変化があることを捉えることができる。

## (2) 授業のポイント

- ・物語を読む場面で、ゆうやけの話を始めて学ぶ子ども達が、話の流れを知った。【前時までの子どもの様子】
- ・絵を描いて場面ごとの流れを振り返ることを通して、登場人物の心情を理解できるようにする。【授業者の手立て】

## (3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◎児童の反応・◇留意点・★教材	時間
	I.復習 前回の復習と兼ねて音読を行う。 ゆうやけを読む。	○「ゆうやけを全員立って音読してみましょう。終わった人から座っていこう。」 (意図) 初めにどこをやるのか分からないことがないように題名やページ数もきちんと言い、黒板にも書く。 ◎すぐ開く子、教科書を出さない子と様々。 ◇教科書の用意ができていない児童には準備を促す。 音読の終わりはきちんと終わる。 ★教科書	3分
美人	2. 語句や文章、カタカナの確認	<ul><li>○「昨日の宿題のプリントを出してみんなで簡単に答え合わせしよう」</li><li>◇カタカナの確認はその日中にするため回収する。</li><li>★前日に宿題としてプリントを出しておく。</li></ul>	7分
	3. 前回の確認	○「語句の確認ができたね。そしたら、昨日の内容を少しだけ確認しましょう。」 ○「前回の授業は好きなところを線引いたりしたよね。 じゃあ、例えば、昨日○○さんがここが好きだよーっ て言ってくれたところあるよね。ここってさ、きつね のこどんな気持ちかな?どんな顔してると思う?」 ◎「うれしい顔してる」「笑ってる」	7分
		<ul><li>○「嬉しい!とか悲しい!って言葉はないけど、きつねくんにはいろんな気持ちがありそうだね。」</li></ul>	

	【学習課題】きつねのこのきもちをかんがえてみよう		
	4. 自分できつねくんの気持ちを 絵に表してみる	<ul> <li>○「じゃあ、きつねくんの気持ちを、今日は絵に表してみよう」「じゃあ先生ちょっと試しに描いてみるね。例えば、この場面だったら、きつねくんどんな気持ちかな?どんな表情かな?」</li> <li>◎「嬉しい!」「にっこりしてる」</li> <li>◇先に自分が前で例を示す。</li> <li>★ワークシートと例(表情)を配り、そこに絵を描いてもらう</li> <li>★タブレット</li> </ul>	10分
展開	5.全体確認 みんなで絵の確認をする 近くの人と軽く見せ合った後、挙 手制で黒板に描いて発表。	○「描けたかな?」「近くの人と見せ合ってみよう」 ◎「新しいズボンを履いてるから、これはにっこりしてるの。」「気づいてもらえないのは悲しいから、がっかりした顔にした」 ◇机間指導で出来具合を確認しながら、全体に見せるタブレットで写真を撮っていく。 ★タブレット	I 5 分
		<ul><li>○「○○さんのがとってもよかったんだよね。みんなにも見てもらおう。」</li><li>◇タブレットで撮影した写真を機器に繋げ、拡大して全体に見えるようにする。</li><li>★タブレット</li></ul>	
		〇この場面はこういう気持ちで、この場面はこんな気持ちだったんだね。きつねくんの気持ちは、こんな風に変わってったんだね。」(グラフみたいに線で表す)	
		【評価(対象)】きつねのこの顔の変化に伴い、物語や心情変化があることを捉えることができる。	うにも
終末	7. まとめ 授業の振り返り(2-3名程)	○「今日の授業で分かったことを言ってくれる人。絵を描いてみて分かったこととか、この線を見て分かったこととか!」」 ◎「笑顔が多かった。」「いやな気持ちのところもあるけど、最初も終わりも嬉しい気持ちだった。」「きつねくんの気持ちが変わってくのが分かった」	3分